



# 啓北中が無失点で初優勝を飾る。

## 平成19年度U-14北海道・旭川地区リーグ兼第6回会長杯秋季リーグ

平成19年度U-14北海道・旭川地区リーグ兼第6回会長杯秋季リーグは、10月21日最終日を迎え、啓北中と愛宕中との間で決勝が行われました。あいにくの大雨で、ぬかるんだピッチという悪コンディションの中で行われた試合は、前半に藤原と山内があげたゴールにより、啓北中が2対0で勝ち、グループリーグから無失点で初優勝を飾りました。優勝した啓北中は11月3日、4日に札幌アミューズメントパークで行われる全道中学(U-14)サッカー大会に出場します。

**決勝** 10月21日(日) 花咲球技場

**啓北 2 - 0 (2 - 0) 愛宕**

得点者 藤原(13分), 山内(15分)(啓)

警告 山内(啓)

啓 北 GK永井 DF斎藤, 高橋竣, 茂木, 干場 MF酒井, 山内, 保田, 池田  
FW藤原, 笠原

愛 宕 GK森洸 DF大橋, 網野, 中川, 野越, 石崎 MF芝山, 越智, 鈴木  
FW大門, 多田

主審/西川(永山南) 副審/宮川(東光), 角地(附属) 第4審/目黒(神楽)

【戦評/小林(緑が丘)】

雨天のためピッチ上は水浸しの中、立ち上がりから啓北はボールを支配し愛宕陣内へと攻め入る。酒井, 山内らが中央からサイドを利用した攻撃を展開するもフィニッシュまでにはもっていかず。愛宕のクリアボールを中央から大きく蹴るシュートが目立つ。しかし、高いボール支配率からチャンスの数も多い啓北は、13分右MF保田がパスを受けると愛宕DFをかわしてドリブル突破。ペナルティエリア右の絶好の位置からシュートを放つと、左から飛び込んだFW藤原がゴール前で逆サイドに蹴りこみ均衡を破る。続く15分には右サイドから中央に送られたボールにMF山内が反応。絶妙なタッチからDFをかわして豪快にシュート。GKはまったく動けずシュートはネットに突き刺さる。愛宕は右サイドのMF越智, FW多田の前線にボールを送り込むが、啓北左DF干場もよく対応。中央では茂木, 高橋竣もよくカバーリングし、綻びを生じさせない。終始啓北がゲームの主導権を握ったまま前半が終了。



後半、愛宕は右の前線に位置する越智への配球が多くなり場面の打開を図る。越智のスピードを生かしたドリブルから啓北陣内へ攻め入る。リズムをつかみ始めた愛宕は積極的にシュートをねらい、単発ではあるがミドルレンジからシュートを啓北ゴールへと放つ。しかし、啓北GK永井も安定したキャッチングでゴールを許さない。12分には愛宕越智が個人技を生かし、中央に切れ込むと、DFをかわしてそのままミドルシュート。最悪のピッチコンディションの中での見事なシュートであったが、GK永井も好セーブで防ぐ。15分過ぎから一進一退のゲーム展開となる。両チーム共に大きくボールを散らして相手陣内へ攻め入るが、タイトなDFに

両チームとも思うような攻撃を展開できずゲームが流れる。結局最悪のピッチコンディションに翻弄され、攻め手欠いたままの攻防に終始し、試合終了となった。準決勝で緑が丘の猛攻をしのぎきり決勝に進出した愛宕の健闘を讃えるとともに、今大会無失点で優勝を飾った啓北の全道での活躍を心から期待したい。



無失点で初優勝を飾った旭川市立啓北中学校



## 大会の記録

優勝 旭川市立啓北中学校 第3位 旭川市立六合中学校

準優勝 旭川市立愛宕中学校 旭川市立緑が丘中学校

得点王 越智 伸之(旭川市立愛宕中学校2年) 26点

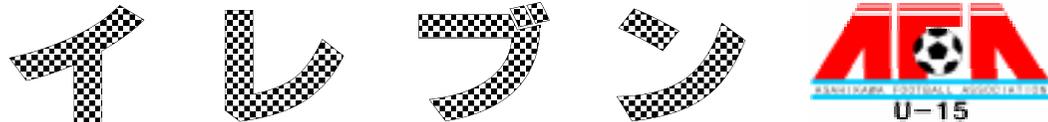
### 優秀選手

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| GK 永井 建次 (啓北中学校1年) | MF 楠 兼一 (附属旭川中学校2年)  |
| 田中 館一誠 (神楽中学校2年)   | 坂本 一生 (附属旭川中学校2年)    |
| 黒田 広樹 (明星中学校1年)    | 谷口 清秀 (神楽中学校2年)      |
| DF 酒井 翔大 (啓北中学校2年) | 首藤 陸人 (神楽中学校2年)      |
| 茂木 義也 (啓北中学校2年)    | 中西 真斗 (北門中学校2年)      |
| 高橋 竣也 (啓北中学校2年)    | 加賀美 渉 (東光中学校1年)      |
| 大橋 広季 (愛宕中学校2年)    | 五島 隆充 (東光中学校1年)      |
| 近江 浩文 (緑が丘中学校2年)   | 山根 健志 (忠和中学校2年)      |
| 中島 一 (緑が丘中学校2年)    | 松井 勇樹 (東明中学校2年)      |
| 熊谷 光太 (六合中学校2年)    | 片山 慎 (永山南中学2年)       |
| 深川 敬史 (広陵中学校2年)    | 本田 翔也 (北星中学校2年)      |
| 西本 健人 (永山中学校2年)    | FW 笠原 宏太 (啓北中学校1年)   |
| 高井 祐輝 (北都中学校2年)    | 越智 伸之 (愛宕中学校2年)      |
| MF 山内 琢磨 (啓北中学校2年) | 宮下 隆介 (緑が丘中学校2年)     |
| 石崎 大介 (愛宕中学校2年)    | 渡辺 優平 (六合中学校2年)      |
| 多田 匡孝 (愛宕中学校2年)    | 大塚 健太郎 (附属旭川中学校2年)   |
| 佐藤 力弥 (緑が丘中学校2年)   | 志摩 麗太 (永山中学校2年)      |
| 柳原 禎之 (六合中学校2年)    | 鈴木 健太郎 (北門中学校2年)     |
| 松岡 史記 (広陵中学校2年)    | 宮本 亮 (ashur/東川中学校2年) |
| 田中 研造 (広陵中学校2年)    | 斉藤 一也 (中富良野中学校2年)    |

## 啓北中の第1戦は清水・御影中と対戦。

### 第23回全道中学(U-14)サッカー大会組合せ

会長杯で優勝し、全道中学(U-14)サッカー大会に出場する啓北中学校の組合せが決まりました。1回戦は、帯広地区で圧倒的な強さを発揮した清水町立清水中学校・御影中学校の合同チームが相手です。全道の強豪チーム相手にどのような試合を挑むのが注目されます。



## 愛宕中と啓北中の決勝に。 平成19年度U-14北海道・旭川地区リーグ兼第6回会長杯秋季リーグ

平成19年度U-14北海道・旭川地区リーグ兼第6回会長杯秋季リーグは、10月20日花咲球技場で準決勝が行われました。第1試合では緑が丘中と愛宕中が対戦。緑が丘中が高いボール支配率から、たくさんのチャンスをつくり出しましたが、大橋を中心とした愛宕中DFが粘りのある守備で得点を与えず、PK戦で愛宕中が勝ち上がりました。第2試合は、後半山内と笠原が得点をあげた啓北中が2対0で勝ち、決勝へと駒を進めました。

### 準決勝 10月21日(日) 花咲球技場 愛宕中 0 - 0 (0 - 0) <PK4-3> 緑が丘

愛宕 GK森洸 DF大橋、山口、網野、野越 MF石崎、大門、中川、芝山  
FW多田、鈴木 交替/FP越智  
緑が丘 GK青田 DF千葉凌、中島、千葉翔、近江 MF照井、佐藤力、豊田、山田  
FW宮下、荒川翔 交替/FP小野、猪川  
主審/西川(永山南) 副審/大西(附属)、柴田(北星) 第4審/後藤(明星)

#### 【戦評/南向(春光台)】

強い風の中、前半風上にたった愛宕だったが、ボールを支配したのは一つ一つのプレーで少しずつ上を行く緑が丘だった。緑が丘は佐藤力が中盤でボールを配給。2トップの宮下、荒川翔のキープ力を生かしながら攻撃をしかけ何度かゴールに迫る。愛宕DFは、緑が丘の2トップへの対応に苦慮しながらも、最終ラインでは大橋がスピードを生かしたカバーリングを見せ得点を許さない。ゲームは支配するもののなかなか決定的チャンスを得られなかった緑が丘だが、前半終了間際荒川翔がDFラインのウラに走り込み決定的なチャンスを得る。しかし、この場面も大橋が捨て身のスライディングタックルでブロックし、ピンチを逃れる。愛宕も怪我のため、温存していた越智を途中投入し、流れを引き寄せようとするが、効果的なボールが供給されず0対0で前半は折り返した。



後半に入っても展開は変わらず緑が丘が優勢に試合を進める。風上になったことで、かさにかかって攻撃する緑が丘に対し、愛宕は自陣に釘付けの状態となる。しかし、GK森洸もファインセーブを連発し、ゴールを割らせない。50分のCKから宮下、51分のアーリークロス荒川翔がシュートを放つもGK森洸の守備にあう。反撃のチャンスがなかなか生まれなかった愛宕であるが、53分FKを大橋が狙うがGK青田にキャッチされる。ゲームは次第に動く気配を見せ、緑が丘は愛宕ゴール前で立て続けにシュートチャンスを得る。しかし、至近距離からのシュートという2度の決定的場面もDF野越がゴールカバーで防ぎきる。また、ゴールポストにも救われ緑が丘は得点をあげられない。

延長に入り緑が丘は、佐藤力のドリブルから荒川翔に渡りシュートを放つが、ループシュートはクロスバーにあたってしまう。試合は結局両チーム無得点のままPK戦にもつれこみ、4対3で愛宕が勝利し、明日の決勝へと駒を進めた。

### 啓北中 2 - 0 (0 - 0) 六合

得点者 山内(51分)、笠原(52分)(啓)

警告 河村(六)

啓北 GK永井 DF酒井、高橋竣、茂木、干場 MF藤村、山内、保田、池田

FW藤原、笠原 交替/FP斎藤

六合 GK白瀬 DF吉田、中里、熊谷、永井 MF河村、渡辺、川上、杉森

FW柳原、野村 交替/FP藤井、西館

主審/對馬(東神楽) 副審/三浦(神居)、南向(春光台) 第4審/森(神居)

#### 【戦評/鈴木(愛宕)】

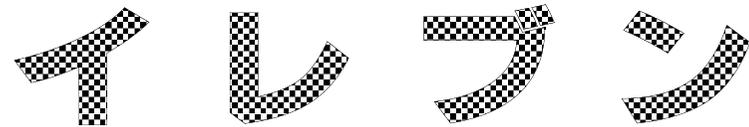
準決勝第2試合は、予想通り中盤をしっかりとなつて啓北と、縦に大きく蹴りこむ六合の戦いとなった。序盤から啓北が優位に試合を進める。啓北はMF山内が起点となつて、左サイドのMF池田、右サイドに走り込むFW笠原の折り返しからシュートをねらうが、10分過ぎまで両チームシュートなし。六合はMF渡辺、FW柳原のドリブル突破からチャンスを狙うが啓北DF酒井の落ち着いたプレーで攻撃の芽を摘み取られてしまう。両チームシュートが生まれないうま一進一退の膠着状態が続く。23分啓北は中盤の混戦から笠原が縦パスをFW藤原に送ると、藤原はしぶとくライン際まで持ち込むがシュートには至らない。六合は中盤で渡辺がボールを奪い、フリーで持ち上がる場面が見られるが、パスの精度を欠きシュートまでには至らない。



後半風上にたった啓北は開始早々から山内にボールを集め、得点をねらう。34分啓北は右サイドで得たFKを酒井がファーサイドに合わせるが、わずかにあわず。38分、右サイドで山内と笠原のコンビネーションから折り返したボールを茂木が頭で合わせるがゴールの右へとそれる。一方六合は39分柳原が右サイドをもちこむセンタリング、FW野村がワントラップして左足でシュートするも惜しくも上に外れる。40分過ぎから啓北はタッチ数を少なくし、リズムのよいパスワークから思い切りのよいシュートを見せ始めるが、六合も柳原の右サイドからの攻撃が冴えを見せ気が抜けない。49分啓北は右サイドから笠原が個人技でDFをかわし、中央に走り込んだ池田に絶妙の折り返しを見せるがゴールならず。なかなか得点につながなかった啓北だが、51分酒井を起点にペナルティエリア外でボールを受けた山内が相手DFの間に割って入り、強烈なシュートでネットを揺らす。さらに52分、今度は左サイド池田からファーサイドに絶妙のクロスボールを入れると、DFの背後から飛び出した笠原が頭で合わせて追加点を奪う。1点を返したい六合は啓北ゴール前のこぼれ球を奪い、果敢にシュートするも枠をとらえきれず。また、高橋竣、茂木のCBも落ち着いた対処で六合の反撃をたつ。結局試合は2対0で六合を破った啓北が無失点で決勝への切符を手に入れた。

### 平成19年度U-14北海道・旭川地区リーグ兼第6回会長杯秋季リーグ得点ランキング

順位	選手名	所属	得点
1.	越智 伸之	(愛宕中学校2年)	26点
2.	山内 琢磨	(啓北中学校2年)	17点
3.	宮下 隆介	(緑が丘中学校2年)	16点
4.	藤原 翔大	(啓北中学校1年)	15点
5.	中西 真斗	(北門中学校2年)	13点
6.	柳原 禎之	(六合中学校2年)	12点
7.	斉藤 一也	(中富良野中学校2年)	12点
8.	本田 翔也	(北星中学校2年)	11点
9.	健太郎	(北門中学校2年)	10点
10.	首藤 陸人	(神楽中学校2年)	9点
11.	荒川 翔太	(緑が丘中学校2年)	9点
12.	石ヶ 森柊人	(附属旭川中学校2年)	9点
13.	西原 遊人	(富良野西中学校2年)	8点
14.	渡辺 優平	(六合中学校2年)	8点
15.	山根 健志	(忠和中学校2年)	8点
16.	志摩 麗太	(永山中学校2年)	8点
17.	石川 雄貴	(神楽中学校2年)	8点
18.	宮口 直斗	(東光中学校2年)	7点
19.	石川 柊斗	(東光中学校1年)	7点
20.	大塚 健太郎	(附属旭川中学校2年)	7点
21.	宮腰 崇弘	(東神楽中学校2年)	7点
22.	中土 井琢耶	(留萌中学校2年)	7点
23.	杉森 考一郎	(六合中学校1年)	7点
24.	佐藤 芳樹	(永山中学校2年)	7点
25.	笠原 宏太	(啓北中学校1年)	6点
26.	高橋 広大	(東光中学校2年)	6点
27.	奥村 陽介	(附属旭川中学校2年)	6点
28.	高畑 怜央	(ashur/東川中学校2年)	6点
29.	野村 侑平	(六合中学校2年)	6点
30.	久保 匠	(明星中学校2年)	6点
31.	加賀美 渉	(東光中学校1年)	5点
32.	片山 慎	(永山南中学校2年)	5点
33.	長堀 健人	(北都中学校2年)	5点
34.	佐藤 大智	(北門中学校2年)	5点
35.	松井 勇樹	(東明中学校2年)	5点
36.	谷口 清秀	(神楽中学校2年)	5点
37.	井澤 光忠	(忠和中学校2年)	5点
38.	鈴木 裕也	(永山中学校2年)	5点
39.	豊田 将史	(緑が丘中学校1年)	5点
40.	田中 伸明	(東光中学校1年)	4点
41.	和紀	(永山南中学校1年)	4点
42.	高橋 龍太郎	(北門中学校2年)	4点
43.	東 駿佑	(東神楽中学校2年)	4点
44.	多田 匡孝	(愛宕中学校2年)	4点
45.	宮本 亮	(ashur/東川中学校2年)	4点
46.	熊谷 光太	(六合中学校2年)	4点
47.	香西 息吹	(緑が丘中学校2年)	4点
48.	畑中 勇哉	(上富良野中学校2年)	4点



## 神楽中、永山中、北門中がディビジョン1へ! 第6回会長杯秋季リーグ兼第6回イレブン杯春季リーグD1参入戦

U-14北海道・旭川地区リーグ兼第6回会長杯秋季リーグの最後を締めくくる平成20年度イレブン杯春季リーグディビジョン1参入戦が10月20日、21日の二日間花咲球技場で行われました。20日には神楽中と東光中が対戦。東光が石川の2得点で一度は逆転しましたが、ロスタイム神楽中首藤が劇的な同点ゴールをあげます。試合がPK戦までもつれこみましたが、神楽中が勝ちました。22日にはまず、永山中とashur（聖園中と東川中のクラブ申請）が対戦しました。前半佐藤、後半志摩が得点をあげた永山中が粘るashurを振り切り勝ち名乗りをあげました。最終戦は北門中と中富良野中が対戦。鈴木ハットトリックの活躍などで北門中が5対0で快勝しました。この結果、平成20年度U-15北海道・旭川地区リーグ兼第6回イレブン杯春季リーグディビジョン1の最後の三つの枠を、神楽中、永山中、北門中が獲得しました。

### ディビジョン1参入戦

10月20日（土） 花咲球技場

神楽中 2 - 2 (1-1, 延長0-0) <PK5-3> 東光

得点者 谷口(3分), 首藤(59分)(神) 石川(28分, 50分)(東)

開始早々から神楽が積極的な攻撃。左サイドの切り込みから逆サイドスペースへセンターリング。フリーでつめた谷口がていねいに押し込み先制。東光はルーズボールへの積極的ななかわりから好機をつかもうとするが、神楽GK田中館の広範囲な守備により、決定的な場面を作れない。やや神楽優勢の展開の中の28分、右サイドをドリブルで切り込んだ東光がボールサイドに寄っていたGKの前を通過する速いセンターリング。中央からつめた石川がバランスを崩しながらも得点し、1対1で前半が終了。

後半は一進一退ながら50分東光田中のミドルシュートがバーにあたり混戦になり、PKを得る。GK田中館がファインセーブで弾くものの、東光石川がよくつめ東光が逆転する。終盤神楽が猛攻撃をかけるがシュートが精度を欠き、このまま終了かと思われたが、ロスタイム首藤が起死回生のミドルシュートを決め同点に追いつく。試合は延長戦でも決着がつかずPK戦に。PK戦では田中館の活躍もあり神楽が5対3で勝利し、D1への参入を決めた。



10月21日（日） 花咲球技場

永山中 2 - 0 (1-0) ashur

得点者 佐藤(2分), 志摩(45分)(永)

前半開始早々、最悪のピッチコンディションを考えた永山は、DFのウラへのロングフィードが相手DFのコントロールミス誘い、抜け出したFW佐藤が先取点を奪う。その後も永山はロングフィードをスペースに放り込み、チャンスを作る。ashurは味方の足元にパスをつなごうとするが、雨でボールが止まりなかなか攻撃につながらない。

後半ashurは永山のロングフィードに対してDFが慣れ、一進一退の攻防が続く。それでも永山は45分、左サイドに出たボールを志摩がペナルティエリア付近から思い切りよく足を振り抜くと、ボールはゴールに吸い込まれた。ashurも運動量多く、ピッチを走り回るがなかなか決定的な場面がつかれず試合終了。両チームとも悪コンディションの中、運動量を落とさない展開となった。



北門中 5 - 0 (2-0) 中富良野

得点者 鈴木(9分, 11分, 35分), 中西(33分), 佐藤(41分)(中)

警告 中西, 高橋(北)

水浸しのピッチコンディションの中、前半から北門はシンプルにゴール前にフィードを繰り返し、FW鈴木がゴールをねらう。9分には中西のFKに鈴木が頭で合わせて先制する。さらに11分には左サイドの攻撃から鈴木がシュートを決め2点目をあげる。この2点で楽になった北門は攻撃の手を緩めない。

後半も前線へボールを供給し、チャンスを作り出す。33分には鈴木へのパスを受けた中西が3点目のゴールをあげる。35分には鈴木が、41分には佐藤が追加点を奪い5対0とする。中富良野も主将斉藤、FW松田を中心にカウンターから攻撃をしかけ、北門ゴールを脅かすが得点できず。北門がD1への最後の椅子を獲得した。



## 平成20年度U-15北海道・旭川地区リーグ兼第6回イレブン杯春季リーグ ディビジョン1参入チーム

- |                               |                     |
|-------------------------------|---------------------|
| 旭川市立啓北中学校(グループA 1位)           | 旭川市立広陵中学校(グループC 2位) |
| 教育大学附属旭川中学校(グループA 2位)         | 旭川市立神楽中学校(参入戦勝者)    |
| 旭川市立六合中学校(グループB 1位)           | 旭川市立永山中学校(参入戦勝者)    |
| 旭川市立愛宕中学校(グループB 2位)           | 旭川市立北門中学校(参入戦勝者)    |
| 旭川市立緑が丘中学校(グループC 1位)          |                     |
| コンサドーレ旭川ユースU-15(ブロックカブスリーグ参加) |                     |